



全日本社会貢献団体機構(AJOSC)発行

AJOSCかわら版

vol.8

平成25年7月31日

社会貢献大賞表彰式・助成金贈呈式 第一報

社会貢献大賞表彰式・助成金贈呈式

7月25日(木)に第一ホテル東京で「第8回社会貢献大賞表彰式」「平成25年度助成金贈呈式」「レセプション」を開催し、会員、賛助会員、役員のほか助成団体、来賓、報道関係者など約250名が参加し、盛會裏に終了しました。

第8回社会貢献大賞表彰式では、社会貢献大賞のほか各部門の最優秀賞など14事業の団体代表者に、堀田力会長が表彰状とトロ



社会貢献大賞受賞に輝いた神奈川県遊技場協同組合

フィーを授与しました。社会貢献大賞受賞に輝いた神奈川県遊技場



助成認定証の贈呈の様相

協同組合の伊坂重憲理事長から、受賞者を代表して「遊技産業の業界は厳しい時であるが、こんな時こそ社会貢献活動を続けて行かなければならない」と決意を込めた挨拶がありました。

平成25年度の助成事業は特別助成10件、一般助成14件、特命助成1件の計25件で、理事、監事が各団体代表者に助成認定証を手渡ししました。

松尾理事からのお祝いと激励の挨拶

ある助成団体から、式典にお

る松尾守人理事のお話が心に残ったとして礼状を頂きました。当日の松尾理事の挨拶の内容を紹介いたします。

「今年度助成を受ける方々は、たくさんの方の申請の中から選ばれた団体です。使命感を高めて所期の目的を達成してください。近い将来私どもにあの事業に助成してよかつたという思いを与えてください。フォーラムに参加した方に最近再会しました。『参加する前はこの業界が助成金を出して社会貢献をしていることやホールの方々が額に汗してボランティア活動をしていることを知りませんでした。それ以来、社会貢献の話が出た時にはこの業界のことを話しています。』世間にアピールすることが目的ではありませんが、もう手が抜けません。表彰された皆様、自分たちが弱者に対するいたわりを作り出しているのだという気合を持ってこの活動に従事してください。できるなら来年もこの場でお目にかかりたいと思います。」

社会貢献団体機構 式・平成25年度 助成



松尾理事からのお祝いと激励の挨拶